

2023年度事業計画

2023年4月 1日から
2024年3月31日まで

一般財団法人日本バウンドテニス協会

2023年度事業計画

I 大会事業

1. 第41回全日本バウンドテニス選手権大会

(1) 日 程：2023年6月3日(土)、4日(日)

(2) 会 場：東京体育館（東京都渋谷区）

※ 報告事項（6）にて詳細を報告

2. 第26回日本バウンドテニスゴールド長野大会

(1) 日 程：2023年10月7日(土)、8日(日)

(2) 会 場：長野県 長野運動公園総合体育館

長野県長野市吉田5-1-19

https://www.aqua-wing.jp/facility/index_arena.html

3. 2023年度ブロック大会

※日程、開催地は「年間事業スケジュール」を参照

II 認定試験事業

1. 2023年度上級指導員・上級審判員資格認定試験

2023年 7月16日(日)	京都市	桃山小学校
2024年 2月10日(土) 11日(日)	東京都荒川区	道灌山学園保育福祉 専門学校

※ 指導員、審判員の2023年度増員目標は「2023年度各都道府県協会数値目標（案）」を参照

2. 「公益財団法人日本スポーツ協会公認バウンドテニスコーチ1」
資格取得事業

(1) 上級指導員有資格者に、「公益財団法人日本スポーツ協会公認バウンドテニスコーチ1」資格取得を勧め、専門科目免除申請対象候補者として募集し、免除審査講習会を開催する。

2023年9月18日(月)	東京都	道灌山学園保育福祉 専門学校
---------------	-----	-------------------

3. 「公益財団法人日本スポーツ協会公認スタートコーチ」(新資格) 養成講習会事業

- (1) 2024年度に「スタートコーチ養成講習会」のブロック別開催を予定し、本年度は講師の養成を兼ね東京、西日本で各1回開催する。(※東京開催は、コーチ1 専門科目免除審査講習会と同日)

4. 指導員資格認定講習会とスタートコーチ養成講習会を同一の内容になるよう調整を図り、上級認定試験、コーチ認定試験の審査内容、採点方法についてもさらに改良を図る。

Ⅲ 指導者研修事業

1. 2023年度 指導者研修会の開催

- (1) 日 程：2023年9月2日(土)、3(日)
 (2) 会 場：ホテルプラザ菜の花(スポーツホール、会議室)
 (3) 対 象：指導委員会委員(指導・審判・コーチ・医科学部会委員)

※ 集合出席者は、「スタートコーチ養成講習会」の講師基準を満たすことになる。初日はリモート出席に対応する。

2. 指導者の指導力向上サポート

- (1) 希望により、各ブロックおよび各都道府県協会が主催する「指導者研修会」へ、ジュニア指導をはじめ、指導者の指導力向上のサポートをおこなうべく、講師を派遣する。
 (2) スポーツ庁、日本スポーツ協会が推進する「新しい時代の指導者」の必須知識、行動規範、「モデル・コア・カリキュラム」と連携した資料を作成し、各種講習会にて活用するとともに、各都道府県協会に配付し、プレーヤーズセンターの概念について浸透を図る。

Ⅳ 普及事業

1. 都道府県協会、有資格者、一般愛好者への活動サポート

- (1) 各協会の状況にあった普及活動を推進できるよう、多様な促進策例を、講習会やホームページにて、情報発信する。
 (2) サークル設立や、資格取得者の増員をめざし、数値目標を設定しているが、本年度もブロック奨励策を継続実施し、取り組みの優

秀なブロックへの表彰をおこなう。

※ 予算金額など詳細については第４号議案にて決議

- (３) 公認指導員認定試験事前学習案内、および認定試験開催ガイドを作成し、公認指導員認定試験開催を推進する。
- (４) 三つ折りパンフレットなど普及資材の制作と助成をおこなう。
- (５) 全日本選手権大会記録DVD、指導員用・審判員用DVDなどの販売をおこなう。
- (６) Youtubeを活用したバウンドテニスの技術、練習方法など動画配信をおこなう。

２．ジュニアへの普及

- (１) 「ジュニア大会助成策」を本年度も実施し、ジュニア大会開催の環境づくりを強化する。

※ 予算金額など詳細については第３号議案にて決議

- (２) 「ジュニアハンドブック」を安価にて提供する。
- (３) ラケットおよび簡易コートの貸出し
 - ・「べんりコート」２８セットを希望協会に期間限定で貸与
 - ・BOUND ACE「あそぼう」６０本を期間限定で貸与
 - ・練習用コートの開発協力をおこなう。

V． 国民スポーツ大会（国体）公開競技への取り組み

１．第３期国民スポーツ大会公開競技の日程及び会場について

※ 報告事項（２）資料を参照

２．第４期国民スポーツ大会（２０２８年から２０３１年）公開競技実施決定

- (１) 第８２回（２０２８年度）長野県
- (２) 第８３回（２０２９年度）群馬県
- (３) 第８４回（２０３０年度）島根県
- (４) 第８５回（２０３１年度）奈良県

３．第５期国民スポーツ大会（２０３２年から２０３５年）実施競技選定を見据え、以下について、各都道府県協会への協力要請を引き続きおこない、実施していく。

- (１) 「スポーツ団体ガバナンスコード」の遵守状況自己説明及び公表
- (２) ジュニアへの普及拡大
- (３) 都道府県スポーツ（体育）協会への加盟推進

- (4)「日本スポーツ協会公認バウンドテニスコーチ資格」の取得促進
- (5)「アンチ・ドーピング」 についての啓発
- (6) 受動喫煙防止推進

VI. スポーツ団体のガバナンスコード適合性自己説明への取り組み

1. 2021年に適合性審査があり、適合という評価であった。
次回審査は2025年予定。引き続き自己説明公表を毎年更新し、必要な作業を行っていく。
2. 中長期基本計画（2024年度から2027年度の5か年計画を想定）の策定作業を開始する。

VII. 公益法人認定への取り組み

日本スポーツ協会の加盟要件である公益財団法人化を進める。

2023年4月1日付で「一般財団法人日本バウンドテニス振興協会」と合併し、7月に公益認定を内閣府に申請する。2024年4月公益財団法人として認定見込み。

※ 報告事項（1）にて詳細について報告